



北海道

×



×



中標津町 SDGs フィールドワーク2024 募集要項

中標津町は、北海道の東部、世界自然遺産の知床の基部に位置し、雄大な自然景観、国内有数規模の酪農等で知られていますが、その一方で、他地域と同様に人口減少・少子高齢化が大きく影響し、後継者・担い手の不足、特に若年層の町外流出等の課題を抱えています。

本プログラムでは、そのような中標津町の背景のもと、町の喫緊の課題である「**若者に選ばれる地域になるために必要なこと**」又は「**若者が活躍できる地域になるために必要なこと**」をテーマに、現地フィールドワークを通して、SDGsの視点で、地域課題を考えます。

本プログラムは、北海道庁及び中標津町と共同で実施します。事前学習では、北海道庁及び中標津町による講義を予定し、北海道全体及び中標津町それぞれの置かれた状況・課題等を学びます。現地フィールドワークでは、現地高校生・専門学校生等とのワークショップ(グループワーク・発表等)を行い、中標津町が抱える課題について、解決に向けた方策を考えます。また、地域の観光資源・産業資源の視察や、北方領土隣接地域として、元島民の方との交流も予定しています。

日々取り組みに携わる行政官の方々の話を直接伺うことのできる機会であるとともに、地域に暮らす同世代の方々との交流も経験することができます。

参加を希望する方は、以下の要領により申請を行ってください。

※本プログラムの単位認定はありません。

1 対象

(1) 対象学部・学年

全学部・全研究科、全学年対象(特別学生を除く)

2 募集定員・締切

(1) 募集定員

定員10名程度(※定員を上回った場合選考を行います)

(2) 募集締切

第1期募集期間:2024年6月13日(木)～6月19日(水) 23:59

第2期募集期間:2024年6月21日(金)～7月4日(木) 17:00

※第1期募集で定員に達した場合、第2期募集を行わない場合があります。

3 プログラム内容

(1) テーマ

中標津町の抱える課題「若者に選ばれる地域になるために必要なこと」又は「若者が活躍できる地域になるために必要なこと」を考える。

(2) プログラム日程

①事前学習:2024年8月22日(木)、13時～14時30分(予定)

②フィールドワーク:2024年9月12日(木)～14日(土)(根室中標津空港集合・解散)

※詳細は参加決定者にご案内します。

(3) 活動内容

① 事前学習

北海道庁及び中標津町より、北海道及び中標津町の概況・課題・取り組み等の講義を受け、現地フィールドワークに向けた事前準備を行います。

② 現地フィールドワーク

中標津町が主催するワークショップ「(仮)若者まちづくりフォーラム」に参加し(2日目に予定)、中標津町の高校生・専門学校生・若手社会人等と一緒に、「若者に選ばれる地域になるために必要なこと」等をテーマとしたディスカッションやグループワーク・発表等を行います。そのほか、中標津町の街中・観光施設等の見学ツアーや、北方領土関連の視察・交流等を予定しています。

4 応募方法

(1) 以下の Google フォームへアクセスし、必要事項を入力の上、申請してください。

URL: <https://forms.gle/FeiakcXFQbtto4PfA>

(2) 受講可否連絡

各募集期間締切後、受講可否について総長室付教学企画室 (kyogaku@hosei.ac.jp) からメールを送信します(各締切翌日予定)。メールが届かない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

5 選考について

(1) 定員を超えた場合、「4 応募方法」で提出された内容に基づき選考を行います。

(2) 申請に不備がある場合の連絡や、受講可否等の重要な連絡はメールで行うため、定期的にメールを確認してください。

6 プログラムスケジュール(予定)

6月19日(水)	第1期募集期間締切
7月 4日(木)	第2期募集期間締切
8月22日(木)	事前学習 13時～14時30分(予定) ※対面(市ヶ谷会場)・オンライン併用予定
9月12日(木) ～ 9月14日(土)	現地フィールドワーク <予定> (1日目) ●根室中標津空港にて現地集合(午後) ●中標津町内視察、観光施設視察、懇親会(夜) (2日目) ●ワークショップ「(仮)若者まちづくりフォーラム」 ※現地高校生等とのディスカッション・グループワーク・発表等 (3日目) ●中標津町内(北方領土元島民との交流等調整中) ●根室中標津空港にて解散(午後)

7 プログラム参加費用(概算、予定)

(1) 概算費用等

事前学習参加に関する交通費や現地フィールドワーク参加に係る費用等、参加費用については、自己負担となります(一部大学負担(助成)あり:後述)。

保険は学生教育研究災害傷害保険が適用されます。

<現地フィールドワーク費用概算(予定)>

航空券代(往復)	-円	※ご自身で負担・手配してください。
宿泊代(2泊分)	-円	※大学が負担します。
懇親会費(1日目)	約 3,000 円	※現地徴収予定

(このほかに、食事代がかかります)

(2) 現地フィールドワークに係る留意事項

- ① 万が一やむを得ない事情等(災害発生時など)によりプログラムの中止が決定された場合、その際のキャンセル料等は参加者の負担となります。
- ② 集合・解散は根室中標津空港を予定しています。自宅等から根室中標津空港までの往復(航空券等)は、ご自身で手配してください。
- ③ 宿泊先は大学で用意します(宿泊費用は大学負担)。

<宿泊予定先>

- ushiyado (北海道標津郡中標津町東 3 条北 1 丁目 4-2)

URL: <https://ushiyado.jp/>

※宿泊は、男女別、複数人での相部屋予定です。

※状況により、宿泊先が変更となる場合があります。

8 問い合わせ先

法政大学総長室付教学企画室

電話: 03-3264-9930 Email: kyogaku@hosei.ac.jp

※メールで問い合わせる場合は、必ず件名(中標津町 SDGs フィールドワーク 2024)・氏名・所属・学年・学生証番号を明記してください。

以上